

応募書類作成要領

本要領に違反した場合減点の対象となります。以下の内容を熟読の上、要領に沿って作成してください。

※募集区分ごとの様式を、消防研究センターホームページ（URL：<http://nrifd.fdma.go.jp/>）からダウンロードできます。応募様式の左上に（H28）とある、平成28年度様式を使用してください。

- 応募作品は、1.表紙、2.概要、3.本文、4.図、表及び写真で構成されるものとする。
- A4判(縦長)用紙 片面に横書き、余白は天地各23ミリ、左右各25ミリとする。
- 作品に通しのページ番号（現在のページ数/全ページ数）右下に記すこと。

1.表紙(必須。様式は各募集区分で共通です。)

以下の項目について記載すること。

(1) 募集区分

(2) 応募者の区分（消防防災機器等の開発・改良、消防防災科学に関する論文のみ）

(3) 作品名

(4) 応募者

(i) 個人の場合

・ 所属・氏名をフリガナ付きで記載すること。

・ 複数名で応募する場合は応募者全員を記載すること。その際、主たる応募者を最初に書くこと。

(ii) 団体の場合

・ 団体名をフリガナ付きで記載すること。

(5) 他の公募等への応募状況について

応募内容又は応募作品と関連した内容について、応募者（連名を含む）が学会等での発表、原稿の投稿、他の表彰への応募あるいは受賞をした場合は、それについて記載し、原稿あるいは応募書類等を添付してください。

(6) 連絡先(勤務先・自宅の別を明記)

連絡担当者氏名・所属、郵便番号、住所、電話番号、ファックス番号、eメールアドレス

2.概要(必須。様式は募集区分ごとに異なります。)

・ 1ページとする。

・ 日本語で作成すること。

・ 「概要」と頭書する。

・ 募集区分に応じて求められている事項を記入すること。

消防防災機器等の開発・改良 次の5点について記入すること。

(1) 作品名

(2) 「開発」、もしくは「改良」の区分

(3) 機器の利用分野

(4) 要旨（これまでの問題点と開発・改良による効果を含め 280 字以内で記入）

(5) 先行する開発・改良との相違（ある場合のみ）

これまでの表彰作品事例などを確認すること。（例 消防庁 HP、一般財団法人全国消防協会 HP）

消防防災科学に関する論文 次の 3 点について記入すること。

(1) 作品名

(2) 要旨（280 字以内）

(3) 先行研究との相違（ある場合のみ）

これまでの表彰作品事例などを確認すること。（例 消防庁 HP、一般財団法人全国消防協会 HP）

原因調査に関する事例報告 次の 3 点について記入すること。

(1) 作品名

(2) 調査を行った機関（協力した機関も含む）

(3) 要旨（280 字以内）

※要旨は、HP 公表時に作品概要として使用します。

3. 本文（必須。様式は各募集区分で共通です。）

- ・ 8 ページ以内（参考文献は含めない）
- ・ 日本語で作成すること。
- ・ 1 ページ 1050 字詰め(35 字/行、30 行/ページ)とする。
- ・ 最初に作品名を書く。
- ・ 図表、写真を本文中に挿入しない。（図表、写真は別に添付する。「4. 図、表及び写真」を参照。）
- ・ 参考文献がある場合は、本文末尾に記載すること。

4. 図、表及び写真(様式は各募集区分で共通です。)

- ・ 8 ページ以内(1 ページに複数の図表の貼付も可。)
- ・ 図、表及び写真には連番を振った上、それぞれに説明書きを付けること。
- ・ 消防防災機器等の開発・改良 必須。ただし、図若しくは写真のいずれかのみでもよい。
- ・ 消防防災科学に関する論文、原因調査に関する事例報告 任意。
- ・ 受賞作品等になった場合、HP 公表時に作品概要として使用するので、図、表及び写真から 1 つ 選び番号を記入すること。（図、表及び写真がない場合は不要）

5. その他の注意事項

- ・ 受賞した作品は原文のまま一般に公開されるため、作品内の個人情報等の取扱いには十分注意すること。
- ・ 作成要領に則って作成された書類以外（動画、カタログ、機器の実物等）は提出されても審査対象にはなりません。